

- 問1 日本の都道府県には、行政の拠点となる県庁所在地が定められています。関東地方において、県名と県庁所在地の名称が異なる組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
1. 茨城県 ― 水戸市                      2. 神奈川県 ― 相模原市                      3. 栃木県 ― 前橋市                      4. 群馬県 ― 宇都宮市
- 
- 問2 埼玉県行田市の市街地には、かつての城下町としての構造と、近代以降に発展した地場産業の歴史が共存する景観が見られます。敵の侵入を遅らせる目的で道路をクランク状に曲げた「柵形」と呼ばれる遺構や、明治時代以降に日本最大の産地として発展したある製品を保管するための蔵や鋸屋根の工場が今も残っています。この地域で発展した伝統的な産業として正しいものはどれですか。 (2026年 東京都公立入試 類似)
1. 繊維産業                      2. 陶磁器製造業                      3. 醤油醸造業                      4. 足袋製造業
- 
- 問3 群馬県の工業は、製造品出荷額等の約31.2%を「輸送用機械」が占めているという特徴があります。このような産業構造が形成された背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. 水資源が豊富な山間部において、古くから行われてきた製糸業や繊維工業が現代でも主流であるため。                      2. 内陸部に位置する利点を生かし、広い工場用地と高速道路網を活用した自動車の生産拠点となっているため。                      3. 大規模な石油コンビナートが形成され、原料の輸入から製品の出荷までを一貫して行っているため。                      4. 広大な農地で収穫される農作物を加工するため、食料品工業が県全体の出荷額の多くを占めているため。
- 
- 問4 東京湾沿岸に広がる京葉工業地域の特色として、出荷額の構成比において最も適切な説明はどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. シリコンアイランドと呼ばれ、IC（集積回路）などの電子部品の割合が高い。                      2. 豊かな水資源と電力を利用した、パルプ・紙やアルミニウム工業の割合が高い。                      3. 石油化学コンビナートや製鉄所が集中しているため、石油・石炭製品や化学工業、鉄鋼業の割合が高い。                      4. 自動車産業の工場が内陸部まで広がっているため、輸送用機械の割合が突出して高い。
- 
- 問5 日本の工業統計において、千葉県を主軸とする工業地域が、隣接する東京都や神奈川県を中心とする工業地帯と比べて、石油化学工業や鉄鋼業の割合が高い理由として最も適切な説明を選択してください。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 首都圏の巨大な消費市場に近いため、パンや清涼飲料水などの食料品工業が優先的に配置されたため。                      2. 周辺に大規模な油田や鉄鉱石の採掘場があり、原料を安価に調達することが可能だったため。                      3. 広大な埋立地を確保し、大型船舶が接岸できる大規模な石油化学コンビナートや製鉄所を建設したため。                      4. 歴史的に中小企業による熟練した加工技術が蓄積されており、精密機械の製造に適していたため。
- 
- 問6 ある地域の地形を分析するために、北に位置する高い山の山頂から、南に位置する標高の低い市街地までを直線で結び、その線上の標高の変化をグラフ化した断面図を作成しました。この断面図を作成する際に、地形図から直接読み取る必要がある情報として最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 道路の舗装率                      2. 等高線が示す標高の値                      3. 河川の流域面積                      4. 市街地の人口密度
- 
- 問7 関東地方に位置する都県のうち、東北地方（福島県）とのみ境界を接している県は2つあります。これらの県の県庁所在地の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 前橋市とさいたま市                      2. 水戸市と前橋市                      3. 水戸市と宇都宮市                      4. 宇都宮市とさいたま市
- 
- 問8 関東地方の1都6県における人口動態を分析した資料によると、昼夜間人口比率が東京都は100を大きく超える一方で、埼玉県は100を大きく下回り、群馬県は100に近い値となっています。この統計結果から読み取れる内容として、適切な記述はどれですか。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
1. 東京都は、夜間に住んでいる人口が昼間に活動している人口よりも多いため、比率が100を超えている                      2. 群馬県は、東京都への通勤・通学者が非常に多いため、埼玉県よりも昼夜間人口比率が低くなっている                      3. 埼玉県は、東京都など県外へ通勤・通学する人が多いため、昼間人口が夜間人口よりも少なくなっている                      4. 関東地方のすべての県において、昼間人口が夜間人口を上回っており、都心への集中が緩和されている
- 
- 問9 ある都道府県の統計指標を全国平均を100として比較したとき、人口と第3次産業有業者割合が100を大きく上回り、かつ製造品出荷額と農業産出額も100を超えて、工業と農業の両面でバランスの取れた産業構造を持っている県はどこですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 千葉県                      2. 沖縄県                      3. 京都府                      4. 新潟県
- 
- 問10 日本の大都市圏では、都心部と周辺部の間で人口の移動が激しく、統計上の指標に大きな差が生まれます。東京都のように、昼夜間人口比率が100%を大幅に超え、周辺地域から多くの人々が流入する要因として、最も適切な背景はどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 広大な農地が確保されており、農業従事者の流入が多いため                      2. 政治や経済の中枢機能が集中し、就業や通学の機会が多いため                      3. 住宅価格が安く、周辺の県から移住する子育て世帯が多いため                      4. 豊かな自然環境を求めて、老年人口の転入が急増しているため
- 
- 問11 群馬県沼田市周辺の地形的特徴について述べた次の文のうち、適切なものはどれですか。この地域では、片品川沿いの標高約331mにある沼田駅付近と、城跡や市街地が位置する標高417m以上の高台が、急な崖によって隔てられています。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
1. 大規模な火山活動によって形成されたカルデラ地形であり、中央のくぼんだ場所に市街地が広がっている。                      2. 川の流れによって削られた平坦面と、その縁にある急な崖が階段状に重なる河岸段丘という地形が発達している。                      3. 河口付近に土砂が堆積してできた三角州であり、標高差がほとんどない平坦な土地に駅や住宅が密集している。                      4. 土砂が山地から平地に流れ出た場所に扇状地が形成され、その最も低い場所に沼田城跡が位置している。
- 
- 問12 江の島の地形を南側から観察した際の特徴について述べた文として、地形学的観点から最も適切なものはどれですか。なお、島の標高は約60mであり、山頂付近には展望灯台が位置しています。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. 強い波の侵食によって形成された海食崖と、その足元に広がる平坦な海食台が見られる。                      2. 火山の噴火によって形成されたカルデラと、その周囲に広がる広大なシラス台地が見られる。                      3. 河川の運搬作用によって形成されたV字谷と、その出口に広がる扇状地が見られる。                      4. 氷河の侵食によって形成された複雑な入り江であるリアス海岸が見られる。
- 
- 問13 首都圏の外縁部に位置する茨城県では、近年、人口増減率がマイナス0.59パーセントを記録し、高齢者割合も約30パーセントに達するなど、人口減少が進行しています。このように死亡者数が出生者数を上回ることによって生じる人口の減少を何と言いますか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 自然増                      2. 社会減                      3. 自然減                      4. 社会増